

第二十七回

上田城跡能

演 目

和泉流 狂言

はぎだいみょう

「萩大名」

の むら まん さく

野村 万作(人間国宝)

観世流 能

くらまてんぐ はくとう

「鞍馬天狗 白頭」

かんぜ よしまさ

観世 喜正

【日時】令和6年8月24日(土) 12時開場
12時50分～能楽講座
13時30分開演

【会場】サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター) 大ホール

能楽に関連する品々等を2階大ホール ホワイエ(ロビー)にて展示します。ご自由にご覧ください。



同 日／12時50分～13時10分

講 師／観世喜正

本公司チケット購入者のみ対象



上田市立博物館(上田城跡公園内)で、上田市指定文化財「濱村家能面コレクション」から能面を展示し、あでやかな能楽の世界を紹介します。

期 間:8月1日(木)～8月31日(土) 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日:7、20、21、28日(標記期間中は上田城跡能鑑賞券提示で入場無料)

鑑賞券／S席4,000円、A席3,500円、B席3,000円(全席指定・税込) 7月3日(水) 10時から発売

【鑑賞券発売場所】サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター)、上田市文化政策課(上田市役所本庁舎4階)、丸子文化会館、真田中央公民館、サントミューゼインターネットチケット予約システム(会員登録が必要です)

【お問い合わせ】上田市文化政策課(☎0268-75-2005) 平日8時30分～17時15分

【主 催】上田能能を観る会(上田観世会、上田宝生会、上田市文化芸術協会、上田市、上田市教育委員会)

【後 援】長野県能楽連盟、信濃毎日新聞社、信州民報社、株東信ジャーナル、週刊上田新聞社、

上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送株式会社

【協 賛 企 業】上田城跡能にご理解・ご協力いただきました各社(50音順)

愛真女性探偵社、株天田不動産、株飯島商店、みすず館、株イントーサポート、上田高砂殿、上田土地建物株、上田プラスチック株、手打百藝 おお西、手打そば 刀屋、有賀清園、木町薬局、クリナップ株、有黒沢アルミ建材、クロサワメタル株、株小泉中部、医療法人芳栄会、甲田クリニック、株幸和建設、小柳産業株、JA信州うえだ、塩沢税務会計事務所、株しなのエンジニアリング、箇島田屋、省和タクシー株、昭和電機産業株、昭和葉業株、信州玉姫殿グループ、住吉耳鼻咽喉科、株武重商会、株たばな上田店、株タック、TOTO(株)、長野県宅建協会上田支部、株中山住宅資材、株西入不動産鑑定事務所、眠りの専門店 まるげん、有水出サッシ建材、水沢税理士事務所、メガネのヤジマ、株ユウス、ロッヂ いざよい、株ワールド重機開発



第二十七回 上田城跡能 令和六年八月二十四日(土)

長野県上田市 サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター) 大ホール

十二時 開場

能樂講座

十二時五十分～ 観世 喜正
本公演 午後一時三十分 開演

《見どころ解説》 観世 喜正

和泉流 狂言 萩大名

シテ(天名) 野村 万作

アド(亭主)

石田 幸雄

小アド(太郎冠者) 野村 遼太

後見 福田 成生

《休憩十五分》

子方(牛若丸) 坂 瞳子

坂 瞳子
上田市のこどもたち

前シテ(大天狗)
後シテ(山伏) 観世 喜正

觀世流 能 鞍馬天狗 白頭
ワキ(東谷の僧) 則久 英志
小鼓 後藤嘉津幸 笛 八反田智子

白頭

ワキツレ(徒僧) 渡部 葵

アイ(能力) 飯田 豪

アイ(木葉天狗) 岡 聰史

永島 充

坂 真太郎

後見 観世 壱之

永島 充

地謡 石井 寛人
川口 陽子
桂三 晃平
中森 弘田
貫太 裕一

大鼓 河村眞之介 太鼓 大川 典良
小鼓 後藤嘉津幸 笛 八反田智子

河村眞之介 大川 典良

駒瀬 奥川 恒治

弘田 直也

裕一

講 座

能「鞍馬天狗」事前學習会

本公演で上演される能「鞍馬天狗」のみどころを解説します。

【日 時】

令和6年8月3日(土)
午前10時から正午まで
(午前9時30分開場)

【会 場】

中央公民館 大会議室(定員50名)

【入場料】

無料

【申込先】

6月24日(月)以降に申込代表者の住所・
氏名・電話番号・申込人数をご用意の
うえ、電話でお申し込みください。

上田市文化政策課

☎ 0268-75-2005

平日午前8時30分から午後5時15分

*定員になり次第締切

あらすじ

狂言「萩大名」(はぎだいみょう)

長らく在京している田舎大名は、余りに退屈なので太郎冠者と相談をし、萩が見頃のある庭園へ見物に行くことにした。

その庭の亭主が見物料代わりに、和歌を一首詠ませることを知る冠者は、和歌を大名に教える。大名は、「七重八重九重とこそ思いしに十重咲き出づる萩の花かな」という歌をなんとか教え込まれるが、いざ庭に赴き、亭主と萩を眺めていると…。



能「鞍馬天狗 白頭」(くらまてんぐ はくとう)

春爛漫の洛北の鞍馬寺では、僧侶が勉学修行中の源平両家の子弟を伴い花見に出かける。

折からやってきた素性の知れぬ山伏を警戒し引き上げる一行だが、一人残ったのが遮那王(牛若丸)。遮那王は兵法の伝授を受けることになり、後年平家を滅ぼすほどの知略を授かる。

山伏の正体は鞍馬山の大天狗で、遮那王は兵法の伝授を受けることになり、後年平家を滅ぼすほどの知略を授かる。

鞍馬の天狗に兵法を教わったとされる牛若丸伝説を能に仕立てた作品。ご当地上田で稽古をした小学生たちがかわいい花見稚児の役で能舞台に登場します!



かんぜ よしまさ
觀世 喜正



のむら まんざく
野村 万作

演者